

「いいなあ・・・」

小さな精霊トウインクルは、ハーバーランド

のモザイクの港ぞいに、たたくむ恋人たちを見て言いました。

ここは、恋人同士や家族づれで来ると、楽しく過ごせる、神戸で有名な場所です。

トウインクルは、ここから見えるさわやかな景色や、楽しそうに過ごす人々を

眺めながら、すこしセンチに過ごしていました。



藤原 健二

t&B

～トウインクルとビッグ～

第 二 話 すてきな散歩  
ハーバーランド～ハーブ園

「よし！しめた！」

そこに現れたのは、いたずら好きの、大きな精霊ビッグです。

ビッグは、トウインクルの体をこっそりつまみ、持ち上げると、勝手に遠くへ移動させてしまったのです。



気が付くと、トウインクルは、遠い丘の上に移動させられていました。

せっかく港でゆっくりしていたのに、がっかりです。

しかし、そこは布引ハーブ園だったのです。

そこは、ヨーロッパの雰囲気だよい、たくさんハーブに囲まれた素敵な場所です。

トウインクルは、機嫌をとりなおして、ハーブ園でゆとりのひとときを過ごすのでした。



布引ハーブ園には  
約200種類、75,000  
株ものハーブを植栽してるん  
やってさ！







二〇〇四年六月  
ビーズアーティストの西山  
明代さんは六甲の「里夢」  
で「ゆめのつづき」をテー  
マに個展を開かれました。

間。かがやきのひととき。「夢」と過ごす私の一日、これからもその真中で、ゆめのつづきを見ます。

手にしたひとつの光から、わたしの冒険がはじまりました。でも何が起るかわかりません。自分自身にこだわってきた。すると本当にもとめていたものの全身がすこしづつ見えてくる。高機した気持ちで静め単涼的な想いに、彩りをそえれば——。夢が重なりあつて明日になる。ひかりの時

## ゆめのつづき 西山明代

## KRMⅠ設立趣旨

### ■私の意見

# 甲南から始まる 地域の元気を

伊達 康一

甲南地域経営研究所代表



私たち甲南地域経営研究所（KRMⅠ）は学生主導による「まちづくり」と「ビジネス」を融合させたコミュニティビジネスとして地域から日本を元気にしている団体を結成することになりました。「甲南から始まる地域の元気」をスローガンに、行政では、なかなか手の届きにくい地域の課題やニーズを我々学生が地域に入り主体となり、商店街や婦人会などの地域住民と連携して、事業を展開していきます。そして、事業はボランティアでは無く、ビジネスとして取り組んでいきます。ビジネスの手法を取り入れることにより、まちづくりという事業に責任や継続性を持たせ、更に力強い事業展開をしていきたいと考え、

また、ただ事業を行うだけではなく、利益を残すための営業努力や経営戦略、マーケティング、財務といった経営の手法を取り入れ更に強いまちづくりを展開していきたいです。

そして、この活動を通じて学生の経営感覚の養成に貢献して、学生が社会に出たときに更なる活躍ができる事に期待します。

## KRMⅠの現在の事業展開

現在の事業展開として、商店街を中心としたイベントの企画・運営を柱に、KRMⅠオリジナルの事業の

一環と位置付けている、異文化交流イベントの開催を8月に企画しております。甲南周辺地域に住む外国人と日本人の交流があまりに少ない中で、子育てに奮闘中の日本人のお母さん方からは是非交流をしたいとのニーズがあり、商店街を拠点として何かイベントが開催できないかと現在企画中です。また幅広い事業展開として商店街でのイベント事業だけでは無く、東灘区役所からもお仕事の話を頂いており、今後もKRMⅠは行政や地域と連携して事業を展開していきます。

## KRMⅠの今後

当面の間は、私どもの土台作りとしてイベント事業を中心に取り組み、事業を通じて地域を知り、地域とのネットワークを確立し、地域のためのカタチに残る今までに無い取り組みが出来ないかと模索しております。そして既存のイベントに終わらずに、イベントの中で四季をモチーフにした「イベントショップ」を空き店舗を利用した、期間限定の店舗を運営し、普段とは違った商店街を地域住民の方々に楽しんでもらおうと考えております。また、ただイベントを開催するだけにとどまらず、イベントについての反省会を地域住民の方々を招いて開催し、次のイベントに生かします。

今後、決して自己満足の事業に終わらず地域住民と学生が連携したイベントのノウハウを甲南だけでは無く、他の地域や商店街にも広めていこうと思っております。

## KRMⅠのメンバー

現在のKRMⅠのメンバーは全員が個性的で優秀な人物ばかりです。組織や会社に必要な不可欠な企画・営業・総務の三役を十分にこなせるメンバーがそれぞれいて、他にも他人を思いやれて責任感と行動力のあるメンバーがいます。そんな最高のメンバーに恵まれ、またたくさんの支援して下さる人たちに囲まれて、KRMⅠはこれ以上無いスタートを切ったと言えるでしょう。

■ ポエム・ド・コウベ あゆ ほたる 星

詩 竹中 郁

画 小磯 良平



母子像（B） 昭和29年作  
神戸市立小磯記念美術館蔵

こよい わが寢床の両脇

みぎひだり それぞれ孫ねむる

その腕のあたり 鮎のはしる

耳たぶのかげ 蛍いきづく

ながい ながい 五、六秒

見惚れているわが目は 目つきは

深く 清らかな星になっっているか

(詩集『そのほか』から)



紳士入門 ⑪

How to be a gentleman

# 青年紳士

文・竹田 洋太郎  
え・鴨居 玲

「青年紳士」という言葉を見て、「オレはもう青年でないから関係はない」と思う人はあまりない。というのは、紳士は八十歳になっても青年だからである。だが、ここでの「青年」とは「〇〇主義青年同盟」などという青臭い意味ではなくて、あくまで紳士としての青年であるから誤解なきよう注意されたい。

それならば、紳士としての青年とはどういう意味か。これは、もの心ついた時、すでにその人物が紳士であるならば、その人は高齢にして死ぬまで、紳士としての信条や態度を変える必要がないから、つまり青年のときのままの紳士である。

たとえば「あの人はなかなか角がとれて円熟してきた」と他人に指摘されることは、その人物が青年でなくなったばかりでなく、紳士でもなくなったのである。だから紳士は円熟する必要がある。よく世間に「円熟した紳士」と称されるのを見受けるが、そういう人物はたいていタダの年寄りである。

また、自分が「青年紳士」であることを常に自覚し、他人にもそう認めさせる必要も存在する。これはつまり話している場合、いつも相手より若いことを紳士の言葉によって相手に告げることである。例えば、鴨居玲画伯は、同氏が中学生のとき、筆者が大学生で家庭教師をしていたと、別冊紳士入門に記したことがある。これは全く事実無根で、同氏はクラスメートだったのである。しかし、相当の人が鴨居画伯の言を信じたい。これ

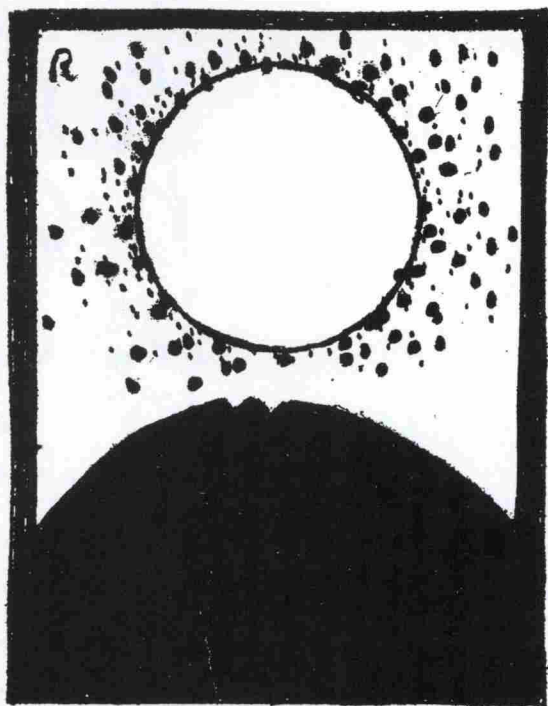
も半面鴨居氏が紳士道に熟達した結果と考えれば大らかに許せるのである。

たとえば、日本の非紳士は、ある程度酒がはいると、必ずといっていいほど軍隊時代の経験を物語り、はては「勝ってくるぞ」とか「マンガの桜エリの色」といった歌を叫ぶものである。その際、紳士は、そんな歌は聞いたこともないという表情でおるべきである。そして「途中おそれ入りますが、三八式歩兵銃というのは長さが三尺八寸あったのでしうか」と静かに質問する。（この例は、ある年齢層にのみ当てはまるので、乱用はつづしまれたい）

また、金融恐慌の話題が出たときは、それを受けて話す場合「うちのオヤジの話では」とか「私の義理の兄の話では」と、それぞれ年齢によって、前につける。この際、相手と同年配である場合には、あまり相手と年齢差があることを強調せず、数年くらい若いという立ち場で話すべきであろう。

相手の年齢による肉体的条件を直接かつ端的に表現するのは、紳士の道ではない。例えば「相当おつむの方も風通しがよくなりましたな」といえば、これは単に相手をおこらせるだけであって、意味がない。むしろ「あなたは実にお若く見えますね。失礼だがまるで青年のようですね」と、表情をかえずにいうと、相手は一応喜ぶ。だが、相手が「自分はまだ青年だ」と思っていたら「ように見える」という言葉をあとで思い出して

## 「別冊紳士入門図解」



先日東京の友人より、銀座のさる所で「神戸っ子」を見た便りがあった。これはいけない、今まで何となく不真面目に描いていたが、東京の人が見るとあれば頑張らねば、そう、東京風に一寸シャレたやつ、ぴりっとわさびの利いた挿絵を今月こそは真面目にいこう。ああやこうやといふ思案している中に、除夜の鐘。

「明けましておめでとうございます。今年が皆様に良い年でありますよう……」新年の挨拶はこれ位にして、さて仕事々々。そうだ思い切って本文を離れお目出度い絵と行か、「朝日に輝く富士山」といこう。いやこれは大観さんが描いている。古い古い。私なりの絵を描こう。

レイ・カモキ

シャクだと感じるだろう。

ゴルフの話題が出たとき「失礼だがハンディは」とたずねて答えられたら「ほほう。それじゃ、われわれ若いものは顔まけた」と感心してみせる。これを同年配か、あるいは数年年長の人物に試みられるとよい。

わが国には「先輩」という、甚だあいまいな言葉がある。これを活用することも許されるだろう。紳士はできるだけ控え目に「この際、先輩に敬意を表して」とか、パーなどで女性に「こちらは先輩のお席だから」とかいって、先輩でない同輩を誘導する。相手を尊敬し、とくに人前ではイタワリの心をもって接することが青年紳士の要諦といえよう。

青年紳士であるためには、現代のさまざまな事象に対して常に広い心をもって観察すべきである。趣味として、小唄、碁、ゴルフも重要だが、ときにはモダンジャズ、宝石や服装の流行、流行歌（「人生劇場」や「王将」はダメ。「こんにちば赤ちゃん」等）について深い知識を有しておかねばならない。それには別に時間をかける必要はない。恐らくあなたやその同輩が絶対読まないと思われる女性週刊誌や「週刊平凡」などを二、三度メクルだけで充分であろう。パーのホステスに、「君のシャネル・スーツはよく似合うね」という風に使用すれば、他の同輩は必ず劣等感をいだくのである。



# 神戸のこと 手当り次第

淀川 長治  
え・中 西 勝



市電が湊川公園のトンネルを抜けると、空には秋の名月が輝いてそれが電車のレールに太刀魚のうろこが光っているようなその影を落していたころの、まだネオンも珍らしかったそのころ。湊川の公園近くの松竹劇場では天勝一座がアメリカから持ってきたばかりのジャズの新曲「フュー」や「ヴァレンシア」を、ドラマの中に赤い豆電氣を入れて、陽気に派手に演奏していたのであった。

その湊川公園のトンネルもまだ出来ていなかった大正五、六年ころ「湊川踊り」という、花くま、中<sup>なか</sup>検、柳原の芸者衆総出の踊りの会が、きょうしん会と呼ばれて湊川の土手の上の公会堂のような建物のなかで催されて、各組の芸者が「みなとがわ踊り」といって白地で染め抜いた前かけに赤いたすきで忙しそうに招待客を二階に一階に案内し、私は母に手をつながれて、十二段がえしという春夏秋冬の踊りの、その舞台の背景が、秋の錦、たちまち雪の風景と早変

りの、春日神社の石どをろうが、ボタンと音たて二つに折れるや、それがアツと見るまに松島の雪を背負った老い松に変わるそれが嬉しくて。そして踊りが終るや、見物の招待客のみーんなに福引きがあったそのどかだったあのころ。

中町（なかもち）と本町（ほんまち）に常磐花壇じょうばんかだんという料理屋があって、まだ三つか四つの私は芸者に連れられてよくそこのお座敷に行つたものである。「へい、うちのぼんでっせ」。淀丸という芸者がえらい自慢そうに私を抱いて客に見せる。不思議と私はそれをよく覚えてゐる。当時の芸者も客も、それほど呑気といへば呑気。子供をつれて座敷に出て何とする。その子の中にはさんで夫婦と氣どったかどうか、たいがい私はそのまま何か喰べさせ、ざぶとんと二つに折って、それを枕に芸者のスソでスヤスヤと眠って、そつと人力車でわが家へ送り戻されたいのであった。

抱え主へのサーヴィスか、あるいは単なる見栄か、そんなところから幼稚園のころにかけ、よく芸者に連れられ、聚楽館、松竹劇場（当時は中央劇場と呼んでいたとも記憶する）にいそいそと出かけたものである。私は、そのころ本当に子供なりに、よく売れるねえ、さんは面白いことをするものと感心したのであった。もちろん自分で花をつけ自まえて行くなどということは、あとで知つたのであるが、私が見とれたのは、かならず、芝居小舎にはいるまゝに表の食堂に立ち寄って、私はオムレツ、おねえさんはブドウー酒を小さなコップにぐいと一杯あふってから小舎にはいる。私がいそいそ連れられたのはそのオムレツのためらしいが、芸者のブドウー酒一杯だけを、どうやら「なんで、うただけ喰べて、あんたは喰べへんのん」と私は子供のくせにこせこせと聞いたらしい。するとその芸者が「これを呑んで、芝居を見にゆきますと、それ、ぼーと顔が赤うなりまっしゃろ、すると、えらいきれいに見えまんねん」。私は女の人で、えらい氣いを使うねんなあ。僅か五つか六つの私はそれが頭によほどこびりついたか、今もその白いテーブルと小さなブドウー酒のコップが目に見えかねど覚えてゐる。



駒屋の酒まんじゅう、かいやのカヤボコ、青辰のあなごずし……  
 といい気で楽しんでいた大正七年ごろのその夏に「えらい、こっち  
 やー」と誰やらがとびこんで来て「おうちと、おむかいの西田はん  
 (西田政治氏宅)」とこが危い……ちゅうことだっせ」と知らせて来  
 た。この年の七月、富山県魚津町から始った米価騰貴の米騒動。<sup>こめそうどう</sup>「鈴  
 木商店が焼打ちやでえ、ほんまや」。私の家など焼かれたり叩きこ  
 わされたりする理由は、あるわけもない。誰かのいやがらせ。それ  
 なのに両親はびっくり仰天して、ひとまずからだだけでと兵庫の  
 西柳原の踏切りちかくの福海寺に逃げこんで、このお寺のおっさん  
 (僧主)のお座敷を借りて、その蚊帳の中で、母と姉二人と私。親  
 父はわが家に居残ったのであろう。すると夜になって、その福海寺  
 の表をゴォーッという勢いのある大ぜいの足音、バタバタと走るぞ  
 うりの音。「焼いてこませ、叩きつぶせ」。私は手ざわり固いもめ  
 んぶとんに頭までかくして身をちぢめた。

朝になって木魚の音と鐘の音と読経の声で「ここは、いったい、  
 どこ」私はやっとお寺だと思いだし、朝のおつとめのすんだ若い坊  
 さんのバタバタと廊下を小走りに走るのを障子も閉めていないその  
 廊下を蚊帳の中から眺めながら、その若い坊さんが「おまえ、えら  
 い蚊帳のなか見とったやないか」「あほ、お前やないか、あのとう  
 さんのケツ見とったぞ」。私はあわてて二人の姉を見た。上の姉が  
 おしり丸だしのその恰好。えらいこっちゃ、私はとび上ってその姉  
 に夏ぶとんをひっかけた。私の十二、三のところだったろう。

それより二年くらいまえ、と云うと私の十うくらいのころは大正  
 琴というのが流行し、それで何を弾いていたかという「愛のバラ  
 の花」。そしてそれはまさに米国南北戦争の北軍の軍歌のメロデー  
 だったのである。湊川公園のトンネルのできる前のその土手にかか  
 ったサーカスのじんたもそのメロデー。活動写真館は連続大活劇時  
 代。銀座の看板の上にはサーカスの玉乗り男がくるくる廻る玉の上  
 であふなつかし両足両手を動かしているイルミネーションが、んめ  
 つしていた。

(映画評論家)



没後7周年／列福記念  
20世紀最後の聖女  
**マザー・テレサ展**

写真：ラグー・ライ（マグナムフォト）

2004. 9. 3 FRI ▶ 12 SUN

会場：神戸ファッションマート TEL078-857-8001

開館時間：10：00～19：00（入館は18：30まで）期間中無休

入館料：一般600円（前売500円） 中学生以下無料

主催：マザー・テレサ展実行委員会

子どもたちに  
いちばん  
見てほしい  
展覧会です。

写真家／  
㈱サムライ田川清美さん



田川清美さん

インドのスラム街で、誰からも忘れられた貧しい人たちに愛を与え、その人々に仕えてきたマザー・テレサは、1997年9月5日に生涯を閉じた。本展は、世界的に著名なインドの写真家、ラグー・ライ氏が、マザーと親交の深かったナビン・チャウラ氏と結実させたマザー・テレサ写真集を基軸に、マザー・テレサとダイアナ妃と交わした交情の記録などを加えて構成される。数年前より福岡、川崎、東京等で開催され、大きな反響を呼んだ。

企画協力の㈱サムライ田川清美さんは、自身も写真家であり、この展覧会に感銘を受けたひとりだ。マザー・テレサの命日にあたる9月5日、そしてアメリカで同時多発テロが起きた9月11日をはさんで、この展覧会をすることには大きな意味があると語る。「テロ、戦争の危機、今いちばん危険なこの時代にこの展覧会をやらなくては意味がない。マザー・テレサのたましいの中にあつた平和・愛情が、今いちばん必要なものだと思うのです」と田川さん。誰よりも子どもたちに見てほしいと、中学生・小学生は入場無料となっている。

前売券は神戸ファッションマート、神戸国際会館PG、ローソンチケット（Lコード56141）で発売中

# 神戸で祝った愛と夢!! タカラヅカ90周年



2004年7月11日  
於神戸文化大ホール  
宝塚歌劇団90周年を祝して  
「愛と夢、  
永遠のタカラジェンヌ」

## ★華麗なる出演者たち

(後列)	(中列)	(前列)
小乙女 幸新 三矢子 郷ちぐさ	伊吹あい 水はやみ 姫由美子	檀ひとみ 桐さと実 眞帆志ぶき
真織由紀 玉梓真紀 大原ますみ	景 千舟 風さやか	南原美左保

風 はいはい、皆様お疲れさまでした。ではカンパ  
イ!!

全員 カンパ〜イ!!カンパ〜イ!!

風 みんな若くて、観てられる方も出演者も昔に帰  
るんですね。

—— 何度もカンバイ!!カンバイ!! ——

風 はい、今の気持ちをどうぞ、大御所!

眞帆 良かった、良かった。今ハハハハしてるけど、  
もう一回やってもいいわよ(笑)。でも、みんなこん  
なに喜んでくださって、みんな大喜び。

風 では、次は姫さん。

姫 お疲れさまでした。終わりましたねえ、もう大  
変でしたね。お客様も大喜びでしたね。

風 姫さん可愛かったですよ!  
姫 良かったですね(笑)。

風 では、水はやみさんどうぞ。

水 お疲れさまでした。本当にもう今日が舞台稽古  
で、また明日日本番という感じですね。ありがとうございます。

風 次は我が同期のスター!

南原 本当に今日は風さん、神戸文化ホールの皆様お  
めでとうございます。私も唄わせていただいて、とつ  
ても楽しかったです。皆様の公演が素晴らしかったの  
で、もう二回くらいあったらいいなと思いました。

風 さあ、次は郷ちぐささんです。どうぞ。

郷 もう32年ぶりで群舞で一所懸命踊ったので、間違  
えたりしてえ…。

風 チャッチー独特のスタイルなので。はい次は  
大原ますみさんです。

大原 お疲れさまでした。ありがとうございました。  
本当に回転木馬もさせていたでいて。ねえ、でも衣  
裳もそのままです。私は背が高く衣裳が短かったの



(上) 第2部ファンタスティック オープニング  
宝塚メドレー  
中央—眞帆志ぶき

(下) 第1部(日本物)  
〈宝扇舞〉  
大原ますみ 眞帆志ぶき 風さやか





35年振りに回転木馬  
ビリー（眞帆志ぶき）ジュリー（大原ますみ）の再演

アンドレ（風さやか）オスカル（郷ちぐさ）



で、一晩で直していただき、その愛情がたまらなくて。

風 愛と夢の公演ですもの（笑）。

大原 本当にお世話になりました。良い思いをさせていただきました。

風 はい、お次はキャリー。

新 はいどうもジガーさん。ありがとうございます。なんかまたジーンとしました。一所懸命頑張りました。

風 はい、次は日舞の先生が男役に甦られました、景千舟さんです。

景 どうも今日はありがとうございます。深川すごく楽しかったです。

風 何かまたやりたいですね。

景 よろしくお願いしま〜す。ありがとうございます。

風 おかめ・ひよつとかなどは？

景 いいですね〜、ありがとうございます。

風 はい、お次の方〜。

玉梓 玉梓です。ありがとうございます。この度は張り切ってダンサーもしました。楽しかったです。

風 はい、桐ちゃん。

桐 はい、桐です。えー今回もいろいろやらせていただきました。日本物が好きなので、頑張らせていただきました。

風 どこから見ても二枚目です。

桐 もうミスター・スノーがとも新鮮でした。回転木馬に参加させていただいても嬉しかったです。またよろしくお願いします。

風 もう、ピッターでした。はい次は、初出演の男前。

伊吹 伊吹あいです。もう先輩方のパワーの凄さにびっくりしました！それと私は尊敬します。風さんは全部、振り付けから演出、構成と、これほどパワフル



♪六月の花一斉に花開く（フィナーレ）  
キャリー（新 三矢子）ジガー（風さやか）etc...



(右)元宝塚歌劇団演出家 横澤英雄先生と  
(中)終演後楽屋にて 小野瀬晃一先生 森田まさお  
加藤隆久 生田神社宮司 土田早苗 風さやか  
(左)右から 大原ますみ 眞帆志ぶき 風さやか 水はやみ  
加古まち子(内海重典夫人) 寺田明子(寺田瀧雄夫人)



な方にお目にかかったことはないです。

風 それはねえ、皆様方が実力のある方ばかりであられるから、演出も助かっているのですよ。リフトも最高!! 拍手があつて嬉しかったですね。良かった!! 良かった!!

伊吹 いろいろとお勉強させていただきました。

風 またよろしくお願いいたします。さて、お次の方は…。檀ちゃん。

檀 はういお疲れさまでした。

風 今日は初々しいお方とベツトリと(笑)。

檀 組ませていただきました。

風 今日はいろんな役ができましたね。

檀 今日は風さんのパワーに感動しました。

風 いいえ、もう…。

檀 ご一緒できて本当に嬉しかったです。

風 では、二人ですみれの花を。

伊吹・檀、すみれの花咲く頃を唄う――

風 さあ、お次は小乙女 幸さん、どうも。

小乙女 もう本当に素晴らしくて。お招きいただきましてありがとうございます。楽しかったです。

風 はい、もう皆様方インタビューが終わりましたら、食べて飲んで。はうい間もなく写真撮影もございます。真織由紀さんはすぐにお帰りになられましたので…。では私もひとまずここで、いただきます!

風さやかスケジュール

■生田神社大海夏祭り

8月3日、4日、5日とカラオケコンクルの審査員と出演も。

■AM神戸 8月2日

特番「愛と夢とタカラジエヌ」PM6時半〜7時半放送

8月16日 恒例のサマーバイキングショー

お子さま大歓迎

新神戸オリエンタルホテル

6500円 TEL078(331)38200

## ♥ Profile ♥ 風 さやか (元・宝塚歌劇団)

熊本県出身

幼い頃（5歳）三笠宮殿下の御前で歌を披露し、豆美空ひばりの芸名を頂く。

熊本県NHK唱歌隊所属し、美空ひばりさんに憧れながら熊本より宝塚音楽学校に入学。昭和37年4月宝塚歌劇団に入団、初舞台。

和物、洋物と歌って踊れる個性的な男役として数々の賞を受賞。

ニヒルで独特な異色の男役として頭角を現し、特にミュージカル「回転木馬」のジガー・クレイギン役は、適役として高く評価される。

東京帝国劇場オープニング柿落としに出演、パリ公演にも出演する。トップスターの座を目前にコロンビアレコードの引き抜きにより退団。

にしきのあきら、野村将希、瀬川瑛子等と同時期デビュー。結婚の為に引退。



昭和46年、体調不良のため断食道場にて断食生活に入る（高熱・全身の痛み続く）。

昭和52年10月、一人息子出産一ヶ月後にリウマチ反応、原因不明の症状続く。

昭和56年より膠原病・脊椎カリエスとの闘病生活始まる。昭和58年6月手術。

昭和64年（平成元年）9月、夫腎不全の為に死去。

会社経営の傍ら治療リハビリを続行し、平成3年より再び芸能活動開始。平成11年10月、宝塚バウホール劇場にて親子で30

年ぶりにお里帰り公演を催し好評を博す。

現在、平成音楽大学特別講師を務め、AM・KOBE（ラジオ関西）にて「愛と夢・永遠のタカラジェンヌ」のパーソナリティーとして5周年を迎える。

又、神戸文化ホールで元タカラジェンヌの方々を迎えて開催する「愛と夢・永遠のタカラジェンヌ」公演では、構成、演出、振り付けを全て手がけ本年パートⅢを迎える。

他にカラオケ審査員も努める。

毎年、ゆかいな親子のジョイントコンサートを行っている。

福祉活動では、「養護ホーム」「老人ホーム」への慰問公演と特に「ペルーの子供たちに愛の手を…」では、学校建設にチャリティーコンサート（人生に乾杯！）など、社会活動でも活躍している。

ニックネーム、トンコさん♥



## 風 さやか ファーストアルバム 7月発売

OFFICE  Sayaka

税込定価 ¥3,000

Studio 芸術創造館 レコーディングチーフ 岡田 淳 アシスタント 伊元 新、仁志 有紀

CD制作

(株)ラジオ関西プロダクツ

グラフィックデザイン

(株)日光印刷出版社

ジャケット

Ryu OKAMOTO

KAZU

MARIO

MASAO

盤装デザイン

風 さやか

音楽監督

高橋 浩

音楽制作

久保岡 真也

元タカラジェンヌの最優秀  
ゲストに招いてのトーク番組

風 さやか 愛と夢の永遠のタカラジェンヌ

毎週日曜 PM11:00~PM11:30 AM KOBE 558にて好評ON-AIR

提供/おしゅれは足元から 神戸 三宮 A様 モリタ 078-391-9283



5時46分・時をとめて…… 作詞 小泉美喜子 作曲 小野瀬見一 編曲 宮原 透

5時46分……

忘れてはならないあの日を…  
時計よ! 私たちを見守っておくれ…

時計よ…おまえは何故、時をとめて  
時計よ…優しく人達を見つめる  
時計よ…おまえは何故、時をとめて  
時計よ…よみがえるこの街を見つめる

生きる苦しみも 悲しみも おまえはじっと見つめて  
生きる喜びも 幸せも おまえはじっと見つめる  
あの日から、今もなお、時をとめて…

サンクール キャラントシス  
Cinq Heures Quarante-Six  
Cinq Heures Quarante-Six

※ それはすべての出発

Cinq Heures Quarante-Six  
Cinq Heures Quarante-Six  
それはすべての…愛の出発

さあ時計よ 私たちに勇気と希望と  
輝きを与えておくれ  
決してあの日を忘れてはならない

生きる苦しみも 悲しみも おまえはじっと見つめて  
生きる喜びも 幸せも おまえはじっと見つめる  
あの日から、今もなお、時をとめて…

※くり返し

At Five Forty Six At Five Forty Six  
それはすべての出発  
At Five Forty Six At Five Forty Six  
それはすべての愛の出発

※くり返し

At Five Forty Six At Five Forty Six  
それはすべての出発  
Cinq Heures Quarante-Six  
Cinq Heures Quarante-Six  
それはすべての…愛の出発

1. 5時46分・時をとめて……
2. Song of KOBE  
美しい街で美しい仕事を
3. 貴族の街-KOBE
4. 愛は限りなく
5. 故郷
6. すみれの花咲く頃
7. 愛嬢
8. あなたに逢ってから
9. 私の人生
10. 又、お逢いしましょう



歌は私の心の…故郷  
永遠にとけき…  
この夜は私のファーストアルバム  
♪愛と夢♪私の人生♪

お逢い下さいまして  
大変嬉しうございます  
ほんの少しだけでも…  
私の愛と～夢と～  
感じて頂けましたら幸いございます

♪心に愛と  
人生と夢と  
そして希望と胸に花き…

あなたとお逢い  
感謝を込めて…

MUSICIAN

Star Ruby

Arrangement  
Piano

宮原 透

Sax	横山 貴生	Guitar	池田 定男
Trumpet	松本 浩昭	Drums	高岡 肇治
Trumpet	倉沢 修	Keyboard	土井 淳
Trombone	大迫 明	Bass	植泉 宏之
		Percussion	井上 ひろし

Chorus 鈴木 千暖、鶴岡 真理子、小河西 千鶴子、末永 歩、高倉 悦子、中田 あずせ

OFFICE

☆ Banuka 統括部長 森田 まさお

Song of KOBE

美しい街で美しい仕事を 作詞 小泉美喜子 作曲 小野瀬見一 編曲 宮原 透

この街で生まれて この街で育った  
あの海の光と共に  
あの山からの風を  
感じる時に 生きる喜び

この街を愛して この街をみつめる  
あの空の青さと共に  
あの水のきらめきを  
感じる時に 生きる喜び

苦しみも 悲しみも こえてきた  
美しい街で 美しい仕事

Small is Beautiful

My Life, My KOBE

この街で生まれて この街で育った  
あの坂の並木と共に  
あの山からの風を  
感じる時に 生きる喜び

この街を愛して この街をみつめる  
あの霧笛の響きと共に  
あの船のゆれる灯を  
感じる時に 生きる喜び

激しさも 切なさも 胸に秘め  
美しい街で 美しい仕事

Small is Beautiful

My Life, My KOBE

愛しさも 喜びも 胸にあふれ  
美しい街で 美しい仕事

Small is Beautiful

My Life, My KOBE